



平成 22 年 11 月 10 日

各 位

会社名 ヘリオス テクノ ホールディング株式会社
代表者名 代表取締役社長 田原 廣哉
(コード番号：6927 東証第 1 部・JASDAQ)
問合せ先 取締役統括管理部長 川坂 陽一
(TEL079-263-9500)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 11 月 10 日開催の取締役会において、下記のとおり、第三者割当による自己株式の処分を行なうことを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分要領

(1)処 分 期 日	平成 22 年 11 月 29 日
(2)処 分 株 式 数	881,000 株
(3)処 分 価 額	1 株あたり 227 円
(4)資 金 調 達 の 額	199,987,000 円
(5)募集または処分方法	第三者割当による
(6)処 分 先	加賀電子株式会社
(7)そ の 他	金融商品取引法上の有価証券届出書の提出を条件とする

2. 処分の目的及び理由

当社グループは、2 年前から開発を完了し販売を行っていた LED ランプが販売先から広く評価され、今後大幅に需要を見込める状況となってまいりました。当該製品の一部の部材について、従来から加賀電子株式会社よりの仕入を行なってまいりましたが、今年に入り当該ランプの販売についても同社の販売網により売上が伸張することとなりました。当社グループの LED ランプ 事業に関連して同社との更なる関係強化を図り、また、当社グループの他の事業にも積極的に取引を深める等、企業価値の増大に向け協調的関係を構築する為、当社の自己株式を譲渡するものであります。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

処分の総額	199,987 千円
発行に関する諸費用	100 千円
差引手取概算額	199,887 千円

(2) 調達する資金の具体的な使途

全額を当社子会社フェニックス電機株式会社に対する運転資金の貸付に充当する予定であります。当該子会社では、今後LEDランプ販売を推進するため、開発ならび資材購入資金が必要としております。

(3) 調達する資金の支出予定時期

平成22年11月下旬を予定しております。

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金は、当社グループの業務運営、特に今後期待されるLEDランプの販売拡大に資するものであり、また、財務体質の健全化につながるため、合理性があるものと考えております。

5. 処分条件の合理性

(1) 処分条件（処分価額等）が合理的であると判断した根拠

処分価額につきましては、平成22年11月9日（取締役会決議日前日）の東京証券取引所における当社株式の終値である227円としており、当社株式の直近の客観的な価値を示した価格として合理的であると考えております。なお、この処分価額は東京証券取引所における本自己株式処分の取締役会決議日の前日から1ヶ月遡った期間（平成22年10月10日から平成22年11月9日まで）の終値平均値である192円（円未満切捨て）に対しては、18%のプレミアム、同日から3ヶ月遡った期間（平成22年8月10日から平成22年11月9日まで）の終値平均値である202円（円未満切捨て）に対しては、12%のプレミアムおよび同日から6ヶ月遡った期間（平成22年5月10日から平成22年11月9日まで）の終値平均値である233円（円未満切捨て）に対しては、3%のディスカウントとなります。

上記処分価額につきましては、監査役3名（うち社外監査役2名）は、取締役会における処分価額の決定について会社法に定める特に有利な金額による処分には該当しない旨の意見を表しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の自己株式の処分株数は881,000株で、当社の発行済株式数（議決権ベース）に対して5.33%と、希薄化の規模は軽微であります。また、処分先との関係強化は、当社グループの企業価値の向上につながるものと考えており、合理的なものとして判断しております。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

(1) 名称	加賀電子株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 塚本 勲 代表取締役社長 塚本 外茂久
(4) 事業内容	エレクトロニクスの独立系総合商社
(5) 資本金	12,133 百万円
(6) 設立年月日	昭和43年9月
(7) 発行済株式数	28,702,118 株

(8) 決算期	3月			
(9) 従業員数	(連結) 5,361名			
(10) 主要取引先	富士通、シャープ、京セラ等			
(11) 主要取引銀行	株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社みずほ銀行			
(12) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 12.05% 資産管理サービス信託銀行(株) 5.31% 塚本 勲 4.53%			
(13) 当事会社間の関係				
資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき資本関係はありません。			
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき人的関係はありません。			
取引関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。当社子会社フェニックス電機株式会社は当該会社より当社製品の部材の一部を仕入れ、また当社製品の販売代理店としての取引を行っております。また、当社の関係者及びフェニックス電機株式会社以外の関係会社と当該会社の関係者及び関係会社の間には、特筆すべき取引関係はありません。			
関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。			
(14) 最近3年間の経営成績及び財政状況				
	決算期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
連結純資産(百万円)		52,192	49,560	48,553
連結総資産(百万円)		130,423	117,251	113,962
1株当たり連結純資産(円)		1,858.26	1,730.98	1,697.27
連結売上高(百万円)		291,331	273,610	239,391
連結営業利益(百万円)		7,786	2,249	1,582
連結経常利益(百万円)		7,040	2,208	1,280
連結当期純利益(百万円)		3,684	△806	△318
1株当たり連結純利益(円)		128.93	△28.91	△11.55
1株あたり配当金(円)		25.00	15.00	15.00

(2) 処分先を選定した理由

処分先である加賀電子株式会社は、当社グループのフェニックス電機におけるランプ事業の取引先であり、特に、LED部材の供給並びにLEDランプの販売代理店と、取引が拡大してきております。当社グループのLEDランプ事業に関連して同社との更なる関係強化を図り、また、当社グループの他の事業にも積極的に取引を深める等、企業価値の増大に向け協調関係を構築することが重要と考え、本自己株式の処分先として選定いたしました。

(3) 処分先の保有方針

当社と処分先との間で、割当予定株式について中長期的な保有の意図はあるものの、取り決めは交わしておりません。当社は処分先との間で、割当を受けた日から2年間において処分先が本自己株式処分により取得した当社株式の全部又は一部を譲渡した場合には、直ちに譲渡を受けたものの氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価額、譲渡の理由、譲渡の方法等を当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を締結する予定であります。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

処分先は直近決算期末日（平成22年3月31日）及び直近第1四半期末日（平成22年6月30日）において、払込みに必要かつ十分な現金を有していることを当該会社の有価証券報告書、決算短信等から売上高、総資産、純資産、現金及び預金の状況等により確認しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成22年9月30日現在）		処分後	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2.41%	加賀電子株式会社	5.33%
日本証券金融株式会社	2.25%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	2.29%
竹中 隆	2.04%	日本証券金融株式会社	2.13%
株式会社三菱東京UFJ銀行	1.44%	竹中 隆	1.93%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1.43%	株式会社三菱東京UFJ銀行	1.36%
中央三井信託銀行株式会社	1.42%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1.36%
株式会社SBI証券	0.88%	中央三井信託銀行株式会社	1.34%
竹中 政雪	0.78%	株式会社SBI証券	0.84%
極東産機株式会社	0.75%	竹中 政雪	0.74%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	0.71%	極東産機株式会社	0.71%

注）処分後の大株主及び持株比率については、平成22年9月30日現在の株主名簿を基準に記載しております。また、自己株式は上記の大株主から除外しております。持株比率は、総議決権数に対する所有議決権数の割合を記載しております。

8. 今後の見通し

当期業績予想への影響はございません。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当は、①希薄化効果が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、東京証券取引所の定める有価証券上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続は要しません。

10. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
売上高	9,005,637	6,113,751	10,536,437
営業利益又は営業損失(△)	972,499	△240,600	△157,391
経常利益又は経常損失(△)	787,063	△237,158	△20,391
当期純利益又は当期純損失(△)	361,294	△947,985	△314,980
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	16.25	△43.97	△14.32
1株当たり配当金	10.00	4.50	2.00
1株当たり純資産	444.92	402.85	372.30

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成22年11月10日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	22,806,900株	100.0%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—株	—%

(3) 最近の株価の状況

①最近3年間の状況

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
始値	584円	275円	186円
高値	599円	297円	405円
安値	268円	110円	163円
終値	270円	194円	311円

②最近6ヶ月間の状況

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
始値	298円	258円	255円	252円	205円	194円
高値	298円	269円	266円	267円	215円	198円
安値	255円	250円	248円	194円	192円	173円
終値	261円	252円	260円	205円	196円	176円

③発行決議前営業日における株価

	平成22年11月9日
始 値	226
高 値	231
安 値	218
終 値	227

- (4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況
該当事項はありません。

11. 処分要項

(1)処 分 期 日	平成22年11月29日
(2)処 分 株 式 数	881,000株
(3)処 分 価 額	1株あたり 227円
(4)資 金 調 達 の 額	199,987,000円
(5)募集または処分方法	第三者割当による
(6)処 分 先	加賀電子株式会社
(7)そ の 他	金融商品取引法上の有価証券届出書の提出を条件とする

以 上